広島大学

第 196 回 学長定例記者会見　発表事項 2

令和８年 10 月 28 日

「広島大学ジャーナリズム大賞」を創設！

～優れた報道・取材活動などを顕彰、第１回受賞候補者を募集します～

広島大学は、事実に基づき社会に重要な問いを投げかけ、深い理解や公共的対話を促す優れたジャーナリズム活動を顕彰するため､「広島大学ジャーナリズム大賞」をこのたび創設しました。

本賞は、本学の理念である「平和を希求する精神」の下、平和、自由、人権等の価値を広く社会に発信することを目的としています。このたび、第１回の受賞候補者を自薦・他薦により募集します。

１．賞の概要

■対象となる活動
報道・調査報道、ノンフィクション・ドキュメンタリー作品、取材・研究・表現活動、社会課題の可視化や公共的対話を促す活動など

■対象者
個人または団体。国籍、所属、居住地・所在地、広島大学との関係は不問

■授与内容
原則毎年１人または１団体に、賞状・記念楯・副賞 100 万円

■選考
学内外の委員で構成する選考委員会が候補者を選考し、学長が受賞者を決定

2．第１回受賞候補者の募集

■募集期間
令和８（2026）年 10 月〔開始日は調整中〕～11 月 30 日（月）正午

■応募・推薦
自薦または他薦（他薦時点で候補者本人の同意は必須ではありません）

■提出書類
所定の申請書（日本語、A4 判２ページ以内)。参考資料は任意

■受賞者決定
令和９（2027）年１月上旬（予定）

■授賞式・記念講演会
令和９（2027）年２月（予定。日時・会場は受賞者決定後に調整）

３．選考委員会

越智 光夫（広島大学長・委員長）、田中 純子（広島大学理事・副学長）、川島 優子（広島大学教授）、二宮 清純（株式会社スポーツコミュニケーションズ 代表取締役社長）、安東 善博（株式会社中国放送 相談役）、松本 和久（株式会社サタケ 代表取締役社長）

４．本賞の運営

株式会社サタケからの特別協賛金（年額 100 万円）を副賞に充て、副賞以外の経費は本学が負担します。第２回以降の授賞式は、原則として毎年 11 月のホームカミングデー開催日に実施する予定です。

【お問い合わせ先】

「広島大学ジャーナリズム大賞」事務局
（財務・総務室 総務・広報部 広報グループ）
E-mail：koho@office.hiroshima-u.ac.jp